



鹿児島市立図書館

27年 1月号

平成27年1月10日発行

鴨池2丁目31-18

099-250-8500

<http://lib.kagoshima-city.jp>

図書館通信特別号

だれでも気軽に利用できる図書館を目指して

鹿児島市立図書館長 齊之平 智

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、図書館をご来館ご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本年も、ご来館いただきますように、よろしくお願いいたします。

図書館を取り巻く環境につきましては、「活字離れ」で利用者は減少傾向にあると言われております。しかしながら、全国の公立図書館では、年間延べ3億人の方が利用されており、年々、利用者が増加傾向にあるのが現状です。これは、学習や資料作成のため、長時間、無料で滞在できるという施設の利点に加え、特に、時間に余裕のある方々が、自分の時間を自由に確保できるという魅力もあるのではないかと考えられております。

市立図書館は、開館以来「だれでも気軽に利用できる開かれた図書館」をコンセプトに市民の生涯学習を支援する拠点施設として、平成2年に開館してから25年目の節目を迎えることになりました。これも、ひとえに、図書館に対して市民の皆様のご理解、ご協力をいただいた賜物と思っております。また、開館時間の延長につきましては、市民の皆様のご協力によりまして、昨年6月から平日の午後9時まで開館を延長できることになり、会社などの勤め帰りの皆様方をはじめ学生や子ども連れの方など、多くの方にご利用いただいているとともに、夜のおはなし会などの催し物を開催し、大変ご好評をいただいているところでございます。

図書館といたしましても、蔵書の充実を図るとともに、よりよい読書環境を創造するために、レイアウトや図書資料の配置など配慮しながら検討しなければならないと思っております。

今後とも、職員一同一丸となって、サービスの向上に努めてまいりますので、図書館のご利用をよろしくお願いいたしますとともに、心からご来館をお待ちしております。



新年のごあいさつ

(株)図書館流通センター 鹿児島市立図書館 統括責任者 谷口 豊

弊社、株式会社図書館流通センターは、昨年6月から鹿児島市立図書館のカウンター業務の受託をさせていただいております。

昨年度につきましては、市民の皆様、鹿児島市職員の皆様の温かいご声援、ご協力をいただき、滞りなく業務を行わせていただくことができました。

開館時間の延長に伴い開催した「夜のおはなし会」や「工作教室」等にも多数のご参加をいただき、皆様に喜んでいただけたことを大変うれしく思っております。また、これらの行事につきましては、スタッフ一同楽しんで業務を行うことができました。

年が明け、平成27年となった今年は、昨年以上に皆様に楽しんでいただけるよう、また、鹿児島市の発展に少しでも貢献できるように努力してまいります。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。



平成26年のニュース



開館時間の延長



昨年6月2日から、生涯学習環境の充実と市民サービスの向上を図るため、開館時間を平日、午後9時まで延長しました。昼間の仕事等が忙しく、これまでなかなか図書館を利用できなかったという皆様に大変喜ばれています。夜の図書館にも、ぜひお越しください。

開館時間：9時30分～21時（土、日、祝日は9時30分～18時）



夜のおはなし会



開館時間の延長をうけて、鹿児島市立図書館では、定期的に『夜のおはなし会』を開いています。大型絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、参加費無料の工作教室も行っています。

11月の夜のおはなし会では、「いもほりバス」「ねずみのすもう」などの読み聞かせを楽しんだ後に、「飛び出すメッセージカード」を作りました。夜のおはなし会の開催については、館内チラシや図書館カレンダーでご確認ください。



おはなし文庫 がらがらどん 「全国優良読書グループ賞」



鹿児島市立図書館を拠点に活躍する、読み聞かせボランティアグループ「おはなし文庫 がらがらどん」が第47回全国優良読書グループ表彰を受けました。本年度は全国で38団体が表彰を受けましたが、普段の継続的で献身的な活動が評価されました。

【がらがらどんおはなし会の案内】

- がらがらどんおはなし会
毎月第1、第3土曜日 11:00～ おはなしの部屋
- がらがらどん 七夕まつり （毎年 7月）
- がらがらどん クリスマス会 （毎年 12月）
- がらがらどん おたんじょう会 （毎年 3月）



【クリスマス会の一場面】

♪ 特別整理休館について ♪

1月21日(水)～2月3日(火)は蔵書点検のため、市立図書館と公

民館図書室は休館します。図書の返却はブックポストをご利用ください。

ただし、学習のための研修室は開放します。

研修室開放：9時30分～18時まで(火曜日は除く)

未成年生まれの作家たち展



新春おなじみの、その年生まれの作家たち展ですが今年は「未成年(ひつじどし)生まれの作家」の作品を展示します。

ちなみに、未成年生まれの作家には、次のような人たちがいます。

〈明治16年生〉 志賀直哉

〈明治40年生〉 井上靖

〈大正8年生〉 やなせたかし

〈昭和6年生〉 小松左京 谷川俊太郎



いずれも、小説界で名を残したり、詩人・児童文学者として著名な方ばかりです。これらの作家たちの多くの作品を準備しましたので、この機会に手に取られてはいかかがでしょうか。

コフレ 移動図書館車の窓

市立図書館には「こすもす号」「わかくさ号」の2台の移動図書館車があります。それぞれ約3千冊の本を載せて、市内60ステーションを巡回しています。

「うわあー、移動図書館車だ。本がたくさんある。」これは、移動図書館車を初めて見た子どもたちの驚きの声です。移動図書館車を見た子どもたちは、目をキラキラ輝かせて近寄ってきます。



そんな子どもたちの明るい笑顔に、元気をもらいながら業務に励む日々です。

図書館からのお知らせ

【その1】

2月4日(水)から、「**通常の読書が困難な方**」に録音図書貸出サービスを開始します。

《例》

- ・高齢者
- ・視覚に障がいのある方
- ・視力が落ちて通常の本が読みにくい方
- ・手や体幹に障がいがあり自分で本が読めない方など。

詳しくは、市立図書館までお問い合わせください。

【その2】

外壁工事が始まります。

現在行っている図書館・科学館の外壁工事は、27年度も引き続き実施する計画です。利用者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【その3】

図書資料の取り扱いに配慮を。

図書館や公民館図書室の本は、市民の皆さんの貴重な財産です。濡らしたり汚したりしないように気をつけましょう。

2015 今後の行事予定

月	日	曜	行 事 名
2	19	木	図書館講座
	21	土	楽しい親子読書教室
3	7	土	がらがらどんおたんじょう会
	14	土	Let's enjoy English
4	18	土	りとるコアラまつり
5	16	土	家族ふれあい読み聞かせ教室
6	3	水	親子読書グループ研修会
	17	水	自分史づくり講座スタート(全5回)
	21	日	夏休み読書感想文講座(全5回)
	27	土	楽しい親子読書教室
	27	土	キッズプラネタリウム
7	2	木	図書館講座
	4	土	がらがらどん七夕まつり
	18	土	図書館フェスタ
	22	水	移動図書館おはなし会
8	8	土	平和の祈りおはなし会
9	10	木	図書館講座
10	24	土	さつまっ子読書バトル
	24	土	さつまっ子読書まつり
	31	土	高校生ビブリオバトル
12	19	土	がらがらどんクリスマス会

データで見る鹿児島市立図書館

蔵書冊数	一般書 約 39 万 5 千冊
	児童書 約 12 万冊
	合計 約 51 万 5 千冊
音楽・映像資料	約 8 万点
録音図書	約 3 千点
年間入館者数	約 65 万人 (1 日約 2300 人)
年間貸出冊数	約 91 万冊 (1 日約 3000 人)
インターネット予約	約 6 万件
	(平成 26 年 3 月現在)

2014 年間貸出ランキング トップ10

第 1 位	海賊とよばれた男 (下)	百田尚樹	講談社
第 2 位	ペテロの葬列	宮部みゆき	集英社
第 3 位	海賊とよばれた男 (上)	百田尚樹	講談社
第 4 位	祈りの幕が下りる時	東野圭吾	講談社
第 5 位	白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	集英社
第 6 位	マスカレード・ホテル	東野圭吾	集英社
第 7 位	色彩を持たない多崎つくると彼の巡礼の年	村上春樹	文藝春秋
第 8 位	ホテルロイヤル	桜木紫乃	集英社
第 9 位	舟を編む	三浦しをん	光文社
第 10 位	夢幻花	東野圭吾	PHP 研究所



図書館職員おすすめの新しい本

『北欧やすらぎ散歩』

ティンドラ・ドロップ/絵文
石風社
(293. 8/テ)

北欧雑貨を扱うカフェを営んでいた著者が、デンマークを訪れた際、書き綴ったイラストエッセイをまとめた一冊。著者が見つけた街の見どころ、現地の人々の生活、可愛い雑貨を扱うお店などが、優しいイラストとともに紹介されています。

『福も来た』

群 ようこ 著
角川春貴事務所
(F/ムレ)

愛猫を亡くした悲しみを抱えつつも、周囲の人々の温かい応援によりおいしいサンドイッチとスープのお店を切り盛りするアキコ。何気ない日常が丁寧に描かれ、読後ほんのりと心が温まる一冊です。

『教団X』

中村 文則著
集英社
(F/ナカ)

謎のカルト教団と革命の予感。4 人の男女の運命的な重なりが、この国根底から揺さぶる・・・米紙(ウォール・ストリート・ジャーナル)年間ベスト 10 小説。世界で注目を集める作家の最新作です。